



笑う門には 福来たる

(株)日本交通社

発行人 光田秀之

☎089-946-3911

一	年	草	の	よ	う	に
生	も	一	度	又	き	り
死	も	一	度	又	き	り
一	度	さ	り	の	人	生
一	年	草	の	よ	う	に
独	自	の	花	を	咲	か
せ	よ	う				

福壽海魚



坂村真民記念館 (砥部町)

野分の季節

明朗・愛和・喜働

猛暑が一段落つくと「野分」の季節がやってきます。野分は「のわけ」とも呼ばれ、秋に吹く暴風や台風を指します。

野分という言葉は、現在では秋の季節語として俳句や時候の挨拶などに用いられます。また、古くは『源氏物語』や『和泉式部日記』といった物語にも登場し、「野分」に風情を感じた当時の人々の様子が描かれています。

野分は、夏の終わりを告げる自然現象の一つとして情緒的に受け止められる一方で、甚大な被害をもたらす自然界の脅威でもあります。

今年には室戸台風から九十年となる年です。一九三四年に高知県室戸岬付近に上陸し、京阪神地方を中心に甚大な被害をもたらしました。枕崎台風(一九四五年)や伊勢湾台風。(一九五九年)と並び「昭和の三大台風」に数えられています。

「備えあれば憂いなし」の言葉通り、日頃から生活必需品の点検を含めた物の備えと、どこに避難するのかという行動の備えを家族で共有し、災害に見舞われた際の物と心の備えを整えておきたいものです。

◆備えを万全にしましょう

「職場の教養」より

いぬがみぎょうぶ

隠神刑部 (ご当地妖怪 愛媛県松山市)

日本再発見!

808頭もの狸を子分に持つ、まさにキング・オブ・化け狸だ。お家乗っ取りをたくらむ松山藩家老の奥平久兵衛を刑部狸が阻止しようとする「松山騒動八百八狸物語」で有名です。お家騒動を終息させたのは、妖怪の頭領山本五郎左衛門が認めたとする豪傑・稲生武太夫(平太郎)彼は山本から授かった不思議な木槌で、刑部狸を洞窟に封じ込めるのだが、まさにその洞窟があったといういわれの場所が、「山口霊神」という名前で松山市久谷町に残っています。



保親さんの人生万感

故郷で暮終いなる言葉きく
家族の歴史故郷に消ゆか

己が田を法人に任せスーパーで
野菜を買いし老いたる村は

土は命の源

小匙一杯に一億もの微生物が棲む土。植物も、それを食べる動物や人間も、母なる大地の恩恵で生きている。

